

表棹影 ひょうざうかげ 投稿家。明治二十四年一月二十六日石川縣金澤市西町
生れ、四十一年四月二十八日歿（八九—一九〇九）。本名作太郎。筆名卓
二、朔二、砂秋、素太、柿田釧。室生犀星の出世作「性」の眼覚める頃」
のモデル。自宅に犀星、尾山篤二郎、田邊孝次等が集ひ、二葉會、北
辰詩社等を興し、詠草を「政教新聞」(のち「北陸新聞」)に發表。
また小説「嫂様」が「北國新聞」新年小説募集に入選(明治四十年一
月)、翌年「作男の政」、「酸涙」が雑誌「文庫」に掲載せられ、そ
の實に於いても、當時二歳年上の犀星作品を凌駕して天折したへ金沢
のラディゲン(新保千代子)。

